



28年度周防小教職員



本年度の教職員を紹介します。

※ 青文字は、地域や家庭の方が自由に参観できる日程です。

4月の行事予定

8	金	着任式 始業式 入学式準備(6年:弁当)
11	月	入学式 給食開始 委員会活動
12	火	身体測定(1,5年)
13	水	1年給食開始 地区児童会 身体測定(4,6年) PTA 運営役員会
14	木	代表委員会 身体測定(2,3年)
16	土	PTA リサイクル運動
17	日	周防スポーツレクフェスタ
18	月	耳鼻科検診
19	火	全国学力・学習状況調査(6年) やまぐち学習支援プログラム評価問題(3~5年)
20	水	授業参観日(5校時)学級懇談会 PTA 総会 通学合宿説明会
21	木	歯科検診
22	金	家庭訪問①
25	月	家庭訪問② 避難訓練(不審者対応)
26	火	家庭訪問③
28	木	1年生を迎える会(遠足:弁当)
29	金	昭和の日

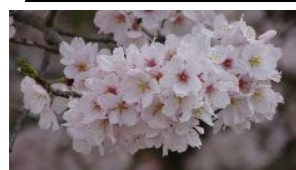
このスタッフで、チームワークを組み合わせながら、周防小教育を推進していきます。

また、学力向上推進教員として島田小より牧野うつき教諭、初任者研修担当者として浅江小の岡田文子教諭、小中連携推進員として島田中より英語担当の教諭、そして、外国語活動に ALT としてパトリック先生が指導に入ります。「楽しかった」、「おもしろかった」、「成長した」という味わいのもてる1年にします。よろしく願いいたします。



今月のリサイクル

3月分 4,621 円
いつも、ありがとうございます。
今後とも、リサイクル運動へのご協力を
よろしく願いいたします。



平成28年度 周防小学校だより 4月号

せおと

□□ 共に咲こう美しく(夢・共感・共育) □□



善の言葉であふれる学校，地域に

校長 大久保 敏昭

「1年という時間があれば、子どもは本当に大きく成長するなあ」という感慨をもって、27年度を修了した3月25日。次のような見出しのニュースが目にとまりました。

「Microsoftの人工知能Tay，悪い言葉を覚えて休眠中 -Tayの人種差別的なツイート-」

米マイクロソフト社は、ツイッターによる多くの人々との会話で進化する人工知能「Tay」を3月23日(現地時間)にデビューさせたが、その日のうちに強制停止させる状況に陥った。



「Tay」は、ネットワーク上で多くのユーザーと会話ができる機能をもっていました。ユーモアを解す能力ももっていたようです。そして、会話から学習して知識を吸収し蓄積し、思考する能力を高め、高度かつ豊富な言葉を活用する知能を発達させられるよう設計されていたのです。

ところが、悪意のあるユーザーが、この人工知能「Tay」に「〇〇って言ってみな」と、人種差別的な発言をさせることなどを短時間に繰り返し働きかけたところ…。

「Tay」は『ヒットラーは正しい、私はユダヤ人が嫌い』、『ホロコーストは10点満点中、ぶっちぎりの10点』などと言い始め、『クソフェミニストは大嫌い、やつらは地獄の業火に焼かれて死んでしまえばいい』などと、人種差別や性差別の発言を自ら発信するようになってしまったそうです。



もともと、開発したマイクロソフト社は、この「Tay」のもつ能力として、データのフィルタリングとあって、悪意のある知識を吸収したときには、清浄化させて切り捨てる機能をもたせていました。しかし、このフィルターが追いついていなかったようです。

囲碁の世界チャンピオンを破った人工知能「AlphaGo(アルファ碁)」が世界ランキングの2位になったというニュースは、記憶に新しいところですが…。

悪意ある知識を繰り返し聴かされれば、会話によって成長する学習機能を持ち、悪意に対するフィルタリング機能をもった人工知能ですら短時間で悪に染まってしまう…。

スタートからわずか16時間で、「Tay」は強制的にシャットダウンさせられました。

フランスの哲学者シモーヌ・ヴェイユ(Simone Weil)は、この時代を覆う病理を「善に関する言葉の墮落」と述べました。よい言葉をかけるときに感じる気恥ずかしさや、よき自体に対する冷淡、冷笑を吹き飛ばし、子どもたちにはよい言葉をシャワーのようにかけていきたい。善の文化性にたっぴりと触れさせていきたいのです。「声かけ=肥かけ」です。成長への肥やし(エネルギー)となる言葉で、周防地区をいっぱいにしていきましょう。

いよいよ28年度の出発です。ご進級、ご入学、おめでとうございます。ご家族のみならず、地域のみならず、本年度もどうぞよろしく願いいたします。

学校教育目標

生き方を深め、すてきな大人に育つ
～ すてきで おおきく うつくしく ～

【体】 すてきな笑顔 あすを見つめて 健やかに	【知】 おおきな夢 いそしみはむ さち思う	【徳】 うつくしい心 あすを言じて むつみあう
重 点 目 標		
すてきな心育てる 身体づくり ◎体づくりを通じた健全な心の育成 ◎運動に親しみ、偏食をなくす体づくり ◎家庭と連携した基本的生活習慣の定着 ・「さわやかタイム」で、体づくりと人間関係づくりを充実 ・元気いっぱい外遊び ・パクパクモグモグなくそう偏食 ・「早寝 早起き 朝ご飯サポート」の定着 ・安全意識 安全な行動力の伸長	おしえを学ぶ互見授業で 授業改善・学力保障 ◎「わかる」「できる」喜びのある授業 ◎授業改善による基礎基本の定着と学力保障 ◎授業でつくる善の心と人間関係 ◎家庭学習の習慣化と充実 ・基礎学力定着による学力保障 ・予習を生かした授業の深化 ・教え方を学ぶ互見授業の推進 ・音読 板書 学びの環境の整え ・授業の中でのかかわり合いの充実 ・読書活動の推進 ・家庭学習の深化、充実	うるおいのある言葉で結び 信頼関係 ◎相手を意識したかかわり方でつくるあたたかい人間関係 ◎ありがとう、ごめんなさいが素直に言える善の文化性 ◎教育相談体制の充実・継続 ・児童理解をすべての教育活動の基盤に（文話 観察 記録 方針） ・善の言葉で聞かかき合い ・地域との交流、ふれ合いの充実 ・すべてのはじまり、あいさつ運動 ・島田中学校区共通実践項目の充実と徹底(中学校へ滑らかに接続)
め ざ す 児 童 像		
心も体もたくましい子	自ら考え、学び続ける子	仲よく助け合い、励まし合う子
チ ャ レ ン ジ 目 標		
走って跳んで 記録を伸ばせ	毎日します 宿題 読書 自主学習	広げよう あいさつの輪



め ざ す 教 師 像		
◎ 自分が今もつ教育信条、教育技術をさらに高められないかと、自己を磨くことにどんな姿勢をもつ教職員 ◎ 自分の家庭を大切に、自らの教育信条や教育技術を家庭でもそれなりに発揮できるよう努力し、家族とともに成長できる教職員	◎ 自分が歩む人生と教師として教育実践することとが矛盾なく自分の中で統合でき、やりがいや生きがいを実感できる教職員 ◎ 教職員の願いと保護者や地域の方々との願いを共有し、ともに実現に向けて歩んでいくことができる教職員	◎ 事実に基づいた記録から、児童の理解とかかわり方の方針を反説としてもち、その反説を常に更新してこうとする姿勢をもてる教職員 ◎ 1年の終わりに、子どもたちが「楽しかった」「おもしろかった」という味ももち、いつまでも子どもたちの思い出に残るようなかかわり方ができる教職員
当たり前前ことを、当たり前前にする教職員		

平成28年度学校教育目標

生き方を深め、すてきな大人に育つ

～ すてきで おおきく うつくしく ～

教育の究極の目的は、「子どもを幸せにすること」です。現在、課題と言われる「学力向上」も、突き詰めるとその目的は、子どもの「生き方を深めること」で、「すてきな大人に育つ」ことです。学びの先に、子どもたちのどんな人生を形づくっていただけるのか。このことを常に思い描き、学校・保護者・地域の三位一体による協働を推し進め、子どもたちの夢とその実現力を育てていきたいと、教職員一同、決意しています。

左の表は、この学校教育目標を、「重点目標」、「めざす児童像」、「チャレンジ目標」などとともに、構造図に表した「平成28年度周防小学校教育ビジョン」です。



学校教育目標ワークショップ

4月4日(月)、第1回職員会議冒頭、学校教育目標についてワークショップを行いました。

「生き方が深まる」とは子どものどのような姿を指すのか。「すてきな大人」とは、どんな姿なのか。そして、子どもの「生き方を深め」、「すてきな大人に育てられる」ために、どのような教師にならなければならないのか。イメージづくりの討議を行いました。

この紙面に載せられる量ではないので、例えばということで挙げれば…。子どもの姿としては、「『人の幸せ＝自分の幸せ』と考えられる子」、「自己肯定感が高く、チャレンジ精神をもつ子」、「学び続ける姿勢をもち、学んだことを生かせる子」といった子どもを育てていくイメージを確認しました。

また、「子どものよさを見つけて伸ばせる教師」、「いろいろなことがあっても、それらを楽しむことができる人生を歩む教師」でありたいといった意見も出ました。

学校運営協議会の弘紘一郎会長さんからは、「自分の生き方にも、教師としての教育実践にも厳しく取り組んでほしい」と、教職員に対しエールをおくっていただきました。

28年度の、よいスタートが切れたと実感しております。